

日本ルーラルナーシング学会第14回学術集会 沖縄県宮古島大会



テーマ **辺境の地に息づく地域ケア**

会期:2019年**11月9日(土)・10日(日)**

会場:沖縄県立宮古総合実業高等学校

学術集会長:大湾 明美
(沖縄県立看護大学)

- 学術集会長講演
「離島に在る要介護高齢者の地域ケア」
- 教育講演
「持続可能なへき地医療の人材育成」
本永 英治 沖縄県立宮古病院 院長
- シンポジウム
「辺境の地における地域ケアの実践」
山崎 亮 studio-L 代表
下地 千里 前沖縄県立宮古病院 師長
津波 勝代 公立久米島病院 看護部長
- 研究発表(示説)
- 懇親会
- 島人によるリレートーク【市民公開講座】(無料)
- 交流集会
- エクスカージョン



クイチャー

日本ルーラルナーシング学会第14回学術集会事務局
〒902-8513 沖縄県那覇市与儀1丁目24番地1号
沖縄県立看護大学 老年保健看護内
TEL & FAX : 098-833-8883
E-mail rural2019@okinawa-nurs.ac.jp

発表演題申し込み 2019年5月20日～7月2日
事前参加・払込み 2019年5月20日～9月20日
参加費
会員 5,000円(事前)6,000円(当日)
非会員6,000円(事前)7,000円(当日)
学生 1,000円(大学院生を除く事前・当日とも)
※懇親会5,000円 ※エクスカージョン4,000円 ※昼食1,000円

特別協力: 沖縄県

後援: 宮古島市、沖縄県立宮古病院、宮古島徳洲会病院、宮古島市社会福祉協議会、訪問看護ステーションみやこ、NPO法人いけま福祉支援センター、介護老人福祉施設しもし長生園、沖縄県看護協会、沖縄県看護協会宮古地区

共催: 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団